

2026年度 帰国子女入試（国語国文学科） 「事前課題」

(2025年10月11日実施)

合否判定の方法	《事前課題》《面接》 事前課題（20点）および面接評価（事前課題、エントリーシート、調査書に関する質疑応答を含む）（80点）の得点により評価する。
合否判定の基準	事前課題・面接あわせて総合評価60点以上

《事前課題》**出題の意図**

国語学に関する指定図書を読んで、理解したことを800字以上1000字以内でまとめる事前課題と、面接（指定図書に関する質疑応答、エントリーシートに関する質疑応答）を通して、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に測る。

《事前課題》内容

山口仲美『日本語の歴史』（岩波新書）を読んで、筆者が述べている日本語の歴史的な変化に関して、以下のトピックから1つを選び、理解したことを複数の具体的例を挙げながら自分のことばで述べなさい。

①文字について ②発音について ③語彙（和語、漢語、外来語など）について
原稿用紙（縦書き）に、800字以上1,000字以内で記入し、提出してください。

【試験当日の注意事項】

面接試験では、作文の課題でとりあげたトピック以外にも、課題図書の内容（各章でとりあげられている事例）について質問します。課題図書をしっかりと読み込み、内容をよく理解するように準備してください。また、課題図書を必ず持参してください。